# 令和６年度 事業報告書

令和７年　８月　２７　日

特定非営利活動法人

アジアの子どもたちの就学を支援する会

## I. はじめに

本団体における令和6年(2024年)7月1日から令和7年(2025年)6月30日までの事業報告を記す。

## II. 事業実施の方針

前年度に引き続き、アジアの中でも一人当たりの国民総所得が低く貧困層の多いカンボジア王国シェムリアップ州バンテアイ・スレイ郡、ソニコム郡を主な活動場所として展開。同地域にて、学齢児童・生徒の就学率向上、教育環境の向上を目的とし、教育機関の運営支援事業、就学難家庭への支援活動などを行なった。

### (1) 教育機関運営支援事業

#### (a)学校運営費用の助成（学校運営助成金）

教材教具の自主管理を目的とした助成を行った。

① 生徒一人あたり年間2ドルの助成：
　多摩川コールタメイ小学校（188$)、ボンターン小学校（172＄)、
　生徒一人当たり年間1ドルの助成：
　タットム小学校（297＄)、トロク小学校（341＄）

② 定額の助成(年200ドル)：
　ワットルン小学校、キロタチュム小学校、ボッコー小学校　ローヴェン小学校

③ トロピアンプレイ中学校、トロピアンプレイ高校は地区全体の支援として３００ドルの支援金を支給した。

#### (b)教材・備品・図書等の支援

①ローヴェン小学校において新学期開始までに国からの支援がなかった為、最低必要な机を支援した（600ドル）

② ワットルン小学校の黒板塗装の支援を実施した（80＄）

③ タットム小学校に、小型スピーカー２台（60＄）とピアニカの吹き口の支援を実施した

④ 幼稚園クラスのある学校（タットム、トロク、ワットルン、ボンターン、トロピアンプレイ）に多摩川幼稚園で不要になったレゴブロックなどの支援を実施した。

⑤ 2024年8月に実施の啓明学園の高校生交流プログラムと協同して、ボンターン小学校にタイヤ遊具を設置した。

⑥ ローヴェン小学校に扇風機（3クラス200ドル）とピアニカ寄贈を実施した

#### (c)校舎・施設の補修費用支援

①2025年アンコールセンチェイ小学校に17校舎目となる3教室の校舎を寄贈した

②トロク小学校の幼稚園より床をタイル敷きにする材料費用を支援した（500ドル）

③ボッコー小学校のトイレ修理費用（200ドル）とワットルン小学校に井戸修理費用（70ドル）を支援した（修理確認は次年度）

④ポーリン中学校に水施設の電圧アップ代金として200ドル支給した。
　電圧支援をする条件として、水施設の整備を行うことを校長と約束した（修理確認は次年度）

⑤長谷川グラウンドの更衣室のドアとマドが壊れたままになっていたため、修理費用300ドルを支給。建築の状態があまりよくないという状況であるためKHJに報告。

**(d)教員への待遇改善(教員教育支援金)**

教員の給料が360ドルになっていることもあり前年度同様休止した。[redacted]においては地区全体及び里子プロジェクト活動時費用として200ドルを支給した。

**(e)教員への技能向上支援**

①現地からの「技術向上のための支援がほしい」という声を受けて、調布白菊幼稚園の教員３名、及び日本の小学校教員１名がタットム、トロク、ワットルンの幼稚園教員及び小学校教員への技能研修を実施した。

②２０２５年６月２９日～７月１０日、KHJの幼稚園職員が多摩川幼稚園にて視察研修を実施することになったのに伴い、トロク幼稚園の[redacted]を日本に招聘し視察研修実施を決定し実施した。

## (2) 就学・自立支援事業

国の政策や継続した支援の成果により、支援校の未就学児童及び中退者は減少し、中学、高校への進学者が増加している。また、Mother to Mother 活動への参加家庭の高校進学者希望者が増加するなど良い状況であることから支援を継続した。

**(a)貧困家庭への制服・文具支給**

① 新一年生への制服支給。

（対象者）タットム小学校(２５人　150)、トロク小学校(27名162)：貧困家庭の新一年生
コールタメイ小学校(２０人１８８ドル)・ボンターン小学校(30人１９７)
ローヴェン（７名４９ドル）
小学校：ワットルン（１０人６０ドル）全ての新一年生

全支援校の必要とする新一年生へ筆箱(Mother to Mother活動製品)を支給した。

**(b)貧困家庭への経済支援（Mother to Mother 活動）**

① 活動では4,034,387円（昨年3,518,741円）の販売額となり、約67万円を担当の母親に支払うことができた。
② シェムリアップ内で一つの販売先で委託販売を継続した。
③ 日本国内のボランティアは、週2回ASAP事務所での活動を継続するとともに、多摩川幼稚園の保護者とのボランティア活動を定期的（月１回）実施することとした。
④ 日本国内での対面販売はコロナで休止した販売先の再開には至っていないが、ネット販売を拡充させ販売額は約108万円（前年86万円）とすることができた
⑤ 支援者 [redacted] より井戸の支援のお申し出があり、３基の井戸を寄贈した

**(c)カンボジア KIDS 教育支援ペアレンツ**

カンボジアの経済発展に取り残されている最貧困家庭の様子は依然として厳しい。
訪問時には中退目前の里子もいたが、家庭を訪問し直接話を聞くことで、２名の里子が学校中退を思いとどらせることができた。

① 里子全員に会い聞き取り調査を実施し、里親登録者への報告を充実させた。
② 会報で事業の周知を図ったことにより、新たに２名が里親支援を申し出てくれた。
③ 里子の人数が増えてきたこともあり、書類管理を簡素化し、現地での支援金とプレゼント支給を年１度に集約するなど活動をより合理的に進められる体制を整えた。

④ 昨年度２４名の里子のうち、１名がお坊さんの道に入ったため中止したが新に1名の里子が加わり2025.6.30　24名の里子支援となっている

**(3) 教育に対する意識啓発事業**

**(a)現地視察・現地関係者への啓発**

① 2024年8月・2025年3月現地訪問視察を実施した

② 2024年8月の私立啓明学園の「交流キャンプ」実施した

③ 2025年８月、アンコールセンチェイ小学校の落成式を実施し参列した。
[redacted]も参列し盛大な寄贈式を執り行った。

**(b)留学生・研修生受け入れ事業**

指導法や知識を得たいという教員からの声が多いが、村の学校の教員を定期的に日本に招聘することは非常に難しい為、KHJが開校したシェムリアップ市内の光学校を研修先とさせていただけるような体制を目指していくこととなった。また、コロナで中断となっている留学生受け入れ事業は希望者がいれば再開できるように調査を続けた。

**(c)国内への広報・啓発事業**

① 機関誌「カンボジア通信」Vol34.35を発行した。(10月・4月)

② アンコールセンチェイ小学校校舎不足費用充当を目標とした「自前」100万円のクラウドファンディングを実施し目標額を達成することができた。

③ インスタ、フェイスブック、イベント等での情報発信は昨年以上に広げることができなかった

④ 多摩川幼稚園の行事、啓明学園小学校、中学校、高等学校で講演及びパネルの掲示、Mother to Mother製品販売を通して団体の活動内容及び知名度向上を図ることができた。

⑤ 寄付金型自動販売機の増設呼びかけたが増設には至らなかった。

⑥ ２０２５年５月、[redacted]の訪問希望があったため、[redacted]が現地に出向き、活動の案内及び今後の活動への広報のご協力を依頼することができた。

⑦ 支援先を訪れた方々を通じて、活動への理解や協力の輪が広がるよう努めた。

## Ⅲ. 管理の方針

**(1) 運営体制**

日本国内の運営をより潤滑に的確に行える体制を整えることを目的とし、事務及び広報を担ってもらえるスタッフを積極的に探していく

## Ⅳ. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事　業　内　容 | 実施予定日時 | 実施予定場所 | 従事者の予定人数 | 受益対象者の範囲及び予定人数 | 予算額(千円) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 教育機関運営支援事業 | 学校運営費の助成 | 年1回(2月) | 各支援校 | 理事、会員、ボランティア数名<br><br>現地連絡スタッフ1名 | 支援校の児童約1200名 | 333 |
| | 学校への教材等の支援 | 適宜 | 各支援校 | | 支援校の児童約1200名 | 237 |
| | 校舎・施設の補修費用支援 | 年1回(2月) | アンコールンチェイ小学校<br>トロク小学校<br>その他支援校 | | 将来にわたる支援校の児童、生徒、教員 | 7,746 |
| | 教員への待遇改善(教員教育支援金) | 年1回(2月) | トロピアンプレイ地区<br>他支援地区 | | 研修費補助　各支援校対象者 | 32 |
| | 教員技能向上支援 | 適宜 | 各支援校 | | 支援校の児童約1200名 | 45 |
| 就学・自立支援事業 | 貧困家庭への制服・文具支給 | 年１回(2月) | トロク小学校<br>タットム小学校<br>コールタメイ小学校<br>ボッコー小学校<br>ボンターン小学校<br>ローヴェン小学校 | 理事、会員、ボランティア数名<br><br>現地連絡スタッフ2名<br>日本国内スタッフ1名 | 各校の児童約90名 | 143 |
| | 困窮世帯の母親支援<br>(Mother to Mother活動) | 通年 | タットム小学校<br>多摩川コールタメイ小学校<br>日本国内（多摩川幼稚園他） | | 両校児童の母親25名<br><br>日本国支援者多数 | 3,440 |
| | カンボジアKIDS教育支援 | 年2回 | タットム小学校地区<br>コールタメイ小学校地区 | | 対象児童数22名 | 618 |
| 教育に対する意識啓発事業 | 現地視察、現地関係者への啓発 | 適宜 | 各支援校 | 理事・事務局、ボランティア数名 | 各支援校の児童約1200名およびその父兄、ならびに教員。 | 346 |
| | 留学生・研修生受け入れ事業 | 適宜 | トロピアンプレイ高校<br>トロク小学校<br>日本国内 | 理事・事務局、ボランティア数名 | 高校卒業生数名<br>Mother活動従事者 | 0 |
| | 国内への広報・啓発事業 | 適宜 | 日本国内 | 理事・事務局、ボランティア数名 | 日本国民不特定多数 | 124 |

### （2）その他の事業

実施予定なし

以上

書式第１３号（法第２８条関係）

# 令和6年度　活動計算書

令和　6年　7月　1日から　令和　7年　6月３０日まで

特定非営利活動法人アジアの子どもたちの就学を支援する会

（単位：円）

| 科　　目 | 金　　額 | | |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　経常収益 | | | |
| 1　受取会費 | | | |
| 正会員受取会費 | 820,000 | | |
| 賛助会員受取会費 | 216,000 | 1,036,000 | |
| 2　受取寄付金 | | | |
| 受取寄付金 | 5,301,237 | 5,301,237 | |
| 3　受取助成金等 | | | |
| 民間助成金 | 0 | 0 | |
| 4　事業収益 | | | |
| 売上高 | 4,034,387 | 4,034,387 | |
| 5　その他収益 | | | |
| 雑収益 | 20,000 | 20,000 | |
| 経常収益計 | | | 10,391,624 |
| Ⅱ　経常費用 | | | |
| 1　事業費 | | | |
| (1)人件費 | | | |
| 給料手当 | 554,222 | | |
| 人件費計 | 554,222 | | |
| (2)その他経費 | | | |
| 海外支援費 | 8,413,703 | | |
| 材料仕入 | 746,285 | | |
| 里親支援費 | 617,867 | | |
| 用品費 | 142,670 | | |
| 旅費交通費 | 69,201 | | |
| 消耗品費 | 77,345 | | |
| 諸謝金 | 1,483,496 | | |
| 通信運搬費 | 305,376 | | |
| 広報費 | 98,864 | | |
| 研修費 | 0 | | |
| 会議費 | 55,881 | | |
| 交際接待費 | 41,985 | | |
| 支払手数料 | 117,316 | | |
| 地代家賃 | 480,000 | | |
| 業務委託費 | 283,500 | | |
| 活動補助費 | 48,000 | | |
| ITシステム使用料 | 48,924 | | |
| 減価償却費 | 22,300 | | |
| 租税公課 | 3,800 | | |
| 雑費 | 17,545 | | |
| その他経費計 | 13,074,058 | | |
| 事業費計 | | 13,628,280 | |
| 2　管理費 | | | |
| (1)人件費 | | | |
| 給料手当 | 0 | | |
| 人件費計 | 0 | | |
| (2)その他経費 | | | |
| 消耗品費 | 604 | | |
| 通信運搬費 | 2,853 | | |
| 旅費交通費 | 2,383 | | |
| 広報費 | 24,716 | | |
| 会議費 | 1,277 | | |
| 交際接待費 | 52,822 | | |
| 支払手数料 | 1,121 | | |
| 業務委託費 | 121,500 | | |
| 活動補助費 | 12,000 | | |
| ITシステム使用料 | 48,924 | | |
| 租税公課 | 600 | | |
| 雑費 | 31,912 | | |
| 減価償却費 | 22,300 | | |
| その他経費計 | 323,012 | | |
| 管理費計 | | 323,012 | |
| 経常費用計 | | | 13,951,292 |
| 当期経常増減額 | | | △ 3,559,668 |
| Ⅲ　経常外収益 | | | |
| 受取利息 | 2,006 | | |
| 経常外収益計 | | 2,006 | |
| Ⅳ　経常外費用 | | | |
| 雑損失 | 0 | | |
| 為替差損 | 2,174 | | |
| 経常外費用計 | | 2,174 | |
| 税引前当期正味財産増減額 | | | △ 3,559,836 |
| 法人税等 | | | 76,600 |
| 当期正味財産増減額 | | | △ 3,636,436 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 13,344,847 |
| 次期繰越正味財産額 | | | 9,708,411 |

書式第１５号（法第２８条関係）

# 令和6年度 貸借対照表

令和　７年　６月３０日現在

特定非営利活動法人アジアの子どもたちの就学を支援する会

（単位：円）

| 科目 | 金額 | | |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　資産の部 | | | |
| 1　流動資産 | | | |
| 現金預金 | 9,493,938 | | |
| 未収入金 | 1,088,198 | | |
| 預け金 | 220,615 | | |
| 流動資産合計 | | 10,802,751 | |
| 2　固定資産 | | | |
| (1)有形固定資産 | | | |
| 工具器具備品 | 130,084 | | |
| 有形固定資産計 | 130,084 | | |
| (2)無形固定資産 | | | |
| 無形固定資産計 | 0 | | |
| (3)投資その他の資産 | | | |
| 投資その他の資産計 | 0 | | |
| 固定資産合計 | | 130,084 | |
| 資産合計 | | | 10,932,835 |
| Ⅱ　負債の部 | | | |
| 1　流動負債 | | | |
| 前受金 | 957,000 | | |
| 未払金 | 175,509 | | |
| 未払法人税等 | 76,600 | | |
| 預り金 | 15,315 | | |
| 流動負債合計 | | 1,224,424 | |
| 2　固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | | 0 | |
| 負債合計 | | | 1,224,424 |
| Ⅲ　正味財産の部 | | | |
| 前期繰越正味財産 | | 13,344,847 | |
| 当期正味財産増減額 | | △ 3,636,436 | |
| 正味財産合計 | | | 9,708,411 |
| 負債及び正味財産合計 | | | 10,932,835 |

書式第１６号（法第２８条関係）

# 令和６年度　　計算書類の注記

特定非営利活動法人アジアの子どもたちの就学を支援する会

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2017年12月12日最終改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却は定額法によっています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

| 科目 | 教育機関運営支援事業 | 就学・自立支援事業 | 教育に対する意識啓発事業 | 里親支援事業 | 事業部門計 | 管理部門 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　経常収益 | | | | | | | |
| １．受取会費 | 414,400 | 0 | 103,600 | 103,600 | 621,600 | 414,400 | 1,036,000 |
| ２．受取寄付金 | 4,052,463 | 0 | 450,274 | 798,500 | 5,301,237 | 0 | 5,301,237 |
| ３．受取助成金等 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ４．事業収益 | 0 | 4,034,387 | 0 | 0 | 4,034,387 | 0 | 4,034,387 |
| ５．その他収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20,000 | 20,000 |
| 経常収益計 | 4,466,863 | 4,034,387 | 553,874 | 902,100 | 9,957,224 | 434,400 | 10,391,624 |
| Ⅱ　経常費用 | | | | | | | |
| (1) 人件費 | | | | | | | |
| 給料手当 | 0 | 554,222 | 0 | 0 | 554,222 | 0 | 554,222 |
| 人件費計 | 0 | 554,222 | 0 | 0 | 554,222 | 0 | 554,222 |
| (2) その他経費 | | | | | | | |
| 海外支援費 | 8,391,880 | 0 | 21,823 | 0 | 8,413,703 | 0 | 8,413,703 |
| 材料仕入 | 0 | 746,285 | 0 | 0 | 746,285 | 0 | 746,285 |
| 里親支援費 | 0 | 0 | 0 | 617,867 | 617,867 | 0 | 617,867 |
| 用品費 | 142,670 | 0 | 0 | 0 | 142,670 | 0 | 142,670 |
| 旅費交通費 | 24,415 | 29,976 | 9,879 | 4,931 | 69,201 | 2,383 | 71,584 |
| 消耗品費 | 6,198 | 59,969 | 9,926 | 1,252 | 77,345 | 604 | 77,949 |
| 諸謝金 | 0 | 1,201,048 | 282,448 | 0 | 1,483,496 | 0 | 1,483,496 |
| 通信運搬費 | 29,240 | 266,612 | 3,625 | 5,904 | 305,381 | 2,853 | 308,234 |
| 広報費 | 12,358 | 61,790 | 12,358 | 12,358 | 98,864 | 24,716 | 123,580 |
| 研修費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 会議費 | 13,082 | 23,909 | 16,248 | 2,642 | 55,881 | 1,277 | 57,158 |
| 交際接待費 | 0 | 32,162 | 9,823 | 0 | 41,985 | 52,822 | 94,807 |
| 支払手数料 | 11,490 | 102,080 | 1,425 | 2,321 | 117,316 | 1,121 | 118,437 |
| 地代家賃 | 0 | 480,000 | 0 | 0 | 480,000 | 0 | 480,000 |
| 業務委託費 | 27,000 | 202,500 | 27,000 | 27,000 | 283,500 | 121,500 | 405,000 |
| 活動補助費 | 6,000 | 30,000 | 6,000 | 6,000 | 48,000 | 12,000 | 60,000 |
| ITｼｽﾃﾑ使用料 | 0 | 48,924 | 0 | 0 | 48,924 | 48,924 | 97,848 |
| 減価償却費 | 0 | 22,300 | 0 | 0 | 22,300 | 22,300 | 44,600 |
| 租税公課 | 0 | 3,800 | 0 | 0 | 3,800 | 600 | 4,400 |
| 雑費 | 0 | 17,545 | 0 | 0 | 17,545 | 31,912 | 49,457 |
| その他経費計 | 8,664,333 | 3,328,900 | 400,555 | 680,275 | 13,074,063 | 323,012 | 13,397,075 |
| 経常費用計 | 8,664,333 | 3,883,122 | 400,555 | 680,275 | 13,628,285 | 323,012 | 13,951,297 |
| 当期経常増減額 | -4,197,470 | 151,265 | 153,319 | 221,825 | -3,671,061 | 111,388 | -3,559,673 |

3．　使途等が制約された寄付等の内訳
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

| 内容 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 里親支援事業 | 11,804 | 798,500 | 680,275 | 130,029 | 里親支援に関する現地調査費及び里子の支援費用等。 |
| 合計 | 11,804 | 798,500 | 680,275 | 130,029 | |

4．　固定資産の増減内訳

| 科目 | 期首取得価額 | 取得 | 減少 | 期末取得価額 | 減価償却累計額 | 期末帳簿価額 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 有形固定資産 | | | | | | |
| 工具器具備品 | 0 | 178,400 | 0 | 178,400 | △ 48,316 | 130,084 |
| 合計 | 0 | 178,400 | 0 | 178,400 | △ 48,316 | 130,084 |

5．　借入金の増減内訳

| 科目 | 期首残高 | 当期借入 | 当期返済 | 期末残高 |
|---|---|---|---|---|
| 短期借入金 | 0 | 300,000 | 300,000 | 0 |
| 合計 | 0 | 300,000 | 300,000 | 0 |

6．　役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

| 科目 | 計算書類に計上された金額 | 内役員及び近親者との取引 |
|---|---|---|
| （活動計算書） | | |
| 受取会費 | 1,036,000 | 200,000 |
| 受取寄付金 | 5,301,237 | 1,701,965 |
| 地代家賃 | 480,000 | 480,000 |
| 活動計算書計 | 6,817,237 | 2,381,965 |
| （貸借対照表） | | |
| 短期借入金 | 0 | 0 |
| 貸借対照表計 | 0 | 0 |

7．　その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・　事業費と管理費の按分方法

事業費は別個に集計し賦課しており、管理費は、それぞれ従事割合・使用割合により按分している。

・　その他の事業に係る資産の状況

該当なし

書式第１７号（法第２８条関係）

# 令和6年度　財産目録

令和　７年　６月３０日現在

特定非営利活動法人アジアの子どもたちの就学を支援する会

（単位：円）

| 科　　目 | 金　　額 | | |
|---|---|---|---|
| Ⅰ　資産の部 | | | |
| 1　流動資産 | | | |
| 現金預金 | | | |
| 手許現金（日本円） | 348,877 | | |
| 手許現金（ドル） | 419,530 | | |
| 西武信用金庫秋川支店　普通預金 | 2,638,375 | | |
| ゆうちょ銀行　振替口座 | 2,411,033 | | |
| ゆうちょ銀行　通常貯金 | 2,198,990 | | |
| 三井住友銀行　普通預金 | 753,039 | | |
| 三井住友銀行　外貨普通預金 | 724,094 | | |
| 未収入金 | | | |
| クレジット決済未入金分 | 1,055,000 | | |
| ＥＣサイト決済未入金分 | 33,198 | | |
| 預け金 | | | |
| カンボジア現地支援者 | 220,615 | | |
| 流　動　資　産　合　計 | | 10,802,751 | |
| 2　固定資産 | | | |
| (1)有形固定資産 | | | |
| 工具器具備品 | | | |
| パソコン | 130,084 | | |
| 有形固定資産計 | 130,084 | | |
| (2)無形固定資産 | | | |
| 無形固定資産計 | 0 | | |
| (3)投資その他の資産 | | | |
| 投資その他の資産計 | 0 | | |
| 固　定　資　産　合　計 | | 130,084 | |
| 資　　産　　合　　計 | | | 10,932,835 |
| Ⅱ　負債の部 | | | |
| 1　流動負債 | | | |
| 未払金 | | | |
| カンボジア現地の製作お礼 | 175,509 | | |
| 未払法人税等 | | | |
| 令和６年度法人税等 | 76,600 | | |
| 前受金 | | | |
| 翌年度分以降会費等 | 957,000 | | |
| 預り金 | | | |
| 源泉所得税（若槻会計事務所） | 15,315 | | |
| 流　動　負　債　合　計 | | 1,224,424 | |
| 2　固定負債 | | | |
| 固　定　負　債　合　計 | | 0 | |
| 負　　債　　合　　計 | | | 1,224,424 |
| 正　　味　　財　　産 | | | 9,708,411 |

書式第１８号（法第２８条関係）

# 令和６年度　年間役員名簿

令和６年　７月　１日から　　令和７年　６月　３０日まで

特定非営利活動法人　アジアの子どもたちの就学を支援する会

| 役　名 | 氏　　名 | [redacted] | 就任期間 | 報酬を受けた期　間 |
|---|---|---|---|---|
| 理事 | ｵｵﾇﾏ ﾖｳｺ<br>大沼　陽子 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| 理事 | ｶﾂﾆｼ　ｺｳｼﾞ<br>勝西　光治 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| 理事 | ﾎｿﾔ　ｽｽﾑ<br>細谷　進 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| 理事 | ﾊﾏｶﾜ　ﾖｼﾉﾌﾞ<br>濱川　喜亘 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| 理事 | ﾖｼﾀﾞ　ｶﾂｼｹﾞ<br>吉田　勝重 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| 理事 | ｾｷﾈ　ﾏﾘ<br>関根　真理 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| 理事 | ﾏﾂﾑﾗ　ｷﾖﾐ<br>松村　清美 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| 監事 | ﾀｹﾏﾂ ｺｳｲﾁﾛｳ<br>竹松　紘一郎 | | 令和6年7月1日～<br>令和7年6月30日 | 年　月　日<br>～　年　月　日 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

書式第１９号（法第２８条関係）

# 社員のうち10人以上の者の名簿

令和７年　６月３０日現在

特定非営利活動法人アジアの子どもたちの就学を支援する会

| | 氏　　名 |
|---|---|
| 1 | 大沼　陽子 |
| 2 | 勝西　光治 |
| 3 | 細谷　進 |
| 4 | 濵川喜亘 |
| 5 | 吉田　勝重 |
| 6 | 関根　真理 |
| 7 | 松村　清美 |
| 8 | 松村　和夫 |
| 9 | 若槻　康二 |
| 10 | 上田　恵子 |
| 11 | 直井　誠 |
| 12 | 船津　妙子 |